

問1 天正遣欧使節をローマ教皇のもとへ派遣した、キリスト教を保護した大名を総称して何という？

1. 幕藩領主 2. キリシタン大名 3. 守護大名 4. 戦国大名

問2 安土桃山時代に活躍し、豪華で力強い作品として『唐獅子図屏風』などを描いた絵師は誰？

1. 狩野永徳 2. 千利休 3. 長谷川等伯 4. 狩野山楽

問3 日本にキリスト教を広めるために来日した宣教師が所属していた組織を何という？

1. 修道会 2. イエズス会 3. ドミニコ会 4. フランシスコ会

問4 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？

1. 大航海時代 2. 宗教改革 3. 産業革命 4. 市民革命

問5 15～16世紀にヨーロッパ諸国がアジアへ向かう新しい航路を開拓する目的の一つであった、高値で取引されていた産品を何という？

1. 茶 2. 陶磁器 3. 香辛料 4. 絹織物

問6 1587年にキリスト教の布教を禁止する法令を出した人物は誰？

1. 織田信長 2. 豊臣秀吉 3. 足利義満 4. 徳川家康

問7 安土桃山時代に、農民から刀や鉄砲などの武器を没収した人物は誰？

1. 石田三成 2. 織田信長 3. 豊臣秀吉 4. 徳川家康

問8 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？

1. 班田収授法 2. 荘園制度 3. 律令制度 4. 封建制度

問9 自身の船団で史上初めて世界一周を達成し、地球が丸いことを証明した航海者は誰？

1. ディアス 2. コロンブス 3. パスコ・ダ・ガマ 4. マゼラン

問10 マゼランの船隊が南アメリカ大陸の南端を回って横断した、地球の大部分を占める広大な海を何という？

1. 北極海 2. 太平洋 3. 大西洋 4. インド洋

問11 室町時代末期、種子島にポルトガル人によって伝来し、日本の戦術を大きく変えた兵器を何という？

1. 刀 2. 弓矢 3. 槍 4. 鉄砲

問12 安土桃山時代にキリスト教の布教とともに盛んになった、日本とヨーロッパ諸国との貿易を何という？

1. 朝貢貿易 2. 南蛮貿易 3. 三角貿易 4. 朱印船貿易

問13 安土桃山時代、豊臣秀吉が行った刀狩は、農民によるどのような行動を防止することを主な目的としていた？

1. 戦争 2. 合戦 3. 一揆 4. 暴動

問14 マゼラン艦隊が世界一周の航海に出発した年はいつ？

1. 1492年 2. 1522年 3. 1498年 4. 1519年

問15 豊臣秀吉が全国統一を成し遂げ、権力の象徴としてその拠点を完成させた年は何年？

1. 1585年 2. 1582年 3. 1590年 4. 1592年

答え合わせ・解説

問1	答え 2 キリシタン大名	キリシタン大名は、キリスト教を受け入れ、宣教師を保護した大名たちです。代表的な人物である大友宗麟らは、ローマに使節団(天正遣欧使節)を送り、ヨーロッパの進んだ文化を日本に伝えようとしていました。自らの領地でキリスト教会の建設を援助することもありました。
問2	答え 1 狩野永徳	狩野永徳は、桃山時代の豪壮な気風を表現する代表的な絵師です。彼は『唐獅子図屏風』や城の障壁画など、金箔を背景に大きなモチーフを描く独特の作風を確立し、当時の権力者の屋敷や城を豪華に彩りました。
問3	答え 2 イエズス会	イエズス会は1534年に結成され、フランシスコ・ザビエルらが日本へ渡来しました。彼らは各地で布教を行い、キリスト教だけでなく、西洋の科学技術や活版印刷術を日本にもたらしました。また、南蛮貿易の窓口としても深く関わり、九州の戦国大名とも接触しました。
問4	答え 1 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問5	答え 3 香辛料	胡椒(コショウ)やクローブなどの香辛料は非常に高価であり、当時のヨーロッパの人々にとって経済的な価値が極めて高いものでした。しかし、それまでアジアとの交易はイスラム商人やイタリアの都市国家が独占していたため、ヨーロッパの国々は自ら直接アジアへ向かう新しい航路の開拓を目指しました。
問6	答え 2 豊臣秀吉	天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年にバテレン追放令を出しました。宣教師に日本からの退去を命じ、キリスト教を事実上禁止することで、国家の支配体制を安定させようとしていました。
問7	答え 3 豊臣秀吉	豊臣秀吉は1588年に刀狩令を発し、農民から武器を取り上げて一揆を防ぐとともに、武士と農民の身分をはっきりと分ける兵農分離を強力に推進しました。
問8	答え 2 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主(なぬし)として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。
問9	答え 4 マゼラン	マゼランは1519年にスペインを出発し、南アメリカの南端を抜けて太平洋に出ました。現在のフィリピンでマゼラン自身は戦死しましたが、部下が航海を続けて1522年にヨーロッパへ帰還しました。これにより、人類史上初めて世界一周が達成され、地球が球体であることが実証されました。
問10	答え 2 太平洋	マゼランは南米大陸の南端にある海峡を発見し、その先の広大な海へ出ました。彼はその海が穏やかであったことから「平和な海(パシフィック)」と名付けました。これが現在の太平洋であり、当時の知識を大きく書き換える発見となりました。
問11	答え 4 鉄砲	鉄砲は、それまでの弓矢や接近戦主体の戦い方とは異なり、訓練次第で誰でも強力な威力を発揮できる画期的な武器でした。日本国内ですぐに模倣生産が始まり、爆発的に普及しました。
問12	答え 2 南蛮貿易	南蛮貿易は、おもにポルトガル人やスペイン人との間で行われました。日本からは銀や工芸品が輸出され、日本には鉄砲(火縄銃)やキリスト教、活版印刷機、タバコなどがもたらされました。当時の武将たちは、新しい軍事技術である鉄砲の入手に非常に意欲的でした。
問13	答え 3 一揆	豊臣秀吉が実施した刀狩は、農民から武器を取り上げることで、こうした一揆の発生を未然に防ぐことを主な狙いとしていました。また、没収された武器は、大仏建立の釘として再利用されるなどと称されました。
問14	答え 4 1519年	1519年9月、マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、5隻の船と約270名の船員を率いて出航しました。大西洋を渡り、南アメリカ大陸を迂回して広大な太平洋を横断するという、当時の技術では極めて困難な挑戦でした。
問15	答え 3 1590年	1590年、秀吉は小田原城を包囲して降伏させ、これにより全国統一を達成しました。この後、全国に検地を命じたり、刀狩令を出して兵農分離を強制するなど、全国規模での支配体制を確立しました。自身の権威を内外に示すための政治拠点として、大坂城などの整備も急速に進められました。